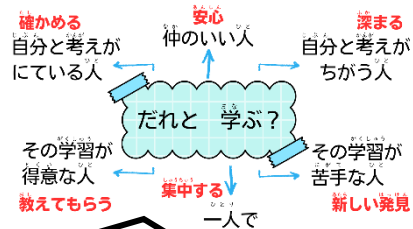


大阪府情報活用能力ステップシートの関連項目

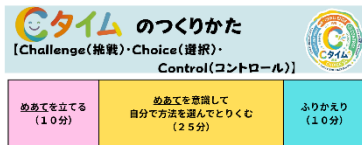
A-STEP 1・2・3 , H-STEP 1・2・3 , P-STEP 1・2・3

自ら学び方を選択しよう！



【活動の様子】
＜場所・相手・時間＞の
選択により、主体的に課
題解決にむけて学習を進
めるようになった。

低学年



単元のめあて

単元全体を通して、
①「自分は、何を意識（大切に）して取り組んでいくか」
②具体的に「何をしていくか」という視点で、
めあてを立てる。

授業のめあて

単元の「自分の計画」に沿って、この学習で、
①「何をするか」②「どのようにするか」
という視点で、めあてを立てる。

ふりかえり

この学習を通して、
①「めあてが達成できたか」
②「考えたこと」「次の授業について」
という視点で、ふりかえりをする。

高学年



3つの自由

- ①進捗の自由
「どんな進めよう、深めよう」
「じっくり、納得できるまで」
- ②方法の自由
「〇〇を使う」「△△に聞く」
(相談・質問をする)
- ③場所の自由
「集中できるところで」

自由と責任（ルール）

- ・「自由＝何でもして良い」ではない。
- ・ゴールは一緒、進め方と速さはそれぞれ
- ・「何ができて、何ができなかったのか。」
をふりかえる
- ・友だちに相談するのはいいが、
「他の人の学びを邪魔しない」

AIといっしょに学習しよう！

1・2年生
AI（エーアイ）と
ともだちになろう！

「ひみつ」は いわない。
なまえ、おうち、かっこう、だれかのこ
とかどくやもだちのことはおしえませ

まちがえるかも。
「ほんとかな？」と、おもったら、
せんせいや、おどきに ききましょ

まほうでは ありません。
ぜんぶ おまかせ しないで
いっしょに かんがえましょ

じぶんの ことばで。
AIにきいた あとは、
さいごは じぶんで きめましょ

なかよく つかおう。
だれかが いやな きもちに
なることは しませ

3・4年生
AI（エーアイ）を
上手につかおう！

自分の「ひみつ」を守る
個人情報絶対に入力しない。
インターネットで送ったデータは消えない

「本当かな？」たしかめる
まちがいもあります。本や教科書で
確認をしましょ

そのまほうつずのは×
AIの文をそのまほうつずのはなく、
自分の言葉にかえましょ

大人（先生）との約束を守る
AIを使っていい場面を確認し、送ったとき
は大人（先生）に相談しましょ

相手の気持ちを考え
AIを使って、人をきずつけることは、
絶対にしませ

5・6年生
AI（エーアイ）
活用ガイド！

ハルシネーションを疑う
AIはうそをつくことも。
信頼できる確認を別でしましょ

無断転載（そのまき使う）×
AIは自分の作品ではありません。
著作権を尊重しましょ

「情報」は「学習」される
個人情報や秘密写真などは絶対に入力しな
い。その情報は他の人にも共有されます

偏り（バイアス）を考える
AIの回答は絶対ではありません。様々な
視点をもつようにしましょ

場面を考える
「使う」の目的を忘れずに。大人と
最適なタイミングで活用しましょ

【活用の様子】

AIの活用にあたり、学校全体で、教職員と児童が、統一したルールで学習を進めている。教職員が同じスタンスで指導できることでAI活用に不安がある教職員の不安を和らげることができた。

Cタイム（challenge/control/choice）

【活用の様子】

自己調整力の育成をめざして、学年・学校で統一した方法で学習を進めている。学習の振り返りでは自身の学び方についても振り返る姿見られるようになった。【実際の例】「今日のCタイムの時間に〇〇ができなかった。明日は別の順番でやってみようと思う。」